



担当医一覧

Children's Psychological Care Unit

子どものこころ診療部

連絡先

外来 TEL: 0853-20-2383

部長

竹谷 健 教授

専門分野：小児がん、血液腫瘍、小児感染症、アレルギー希少難病、再生医療
資格：日本小児科学会認定小児科専門医、日本血液学会認定血液専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本輸血・細胞治療学会認定日本輸血・細胞治療認定医、日本小児血液・がん学会認定小児血液・がん専門医・指導医、日本再生医療学会認定再生医療認定医、日本造血細胞移植学会認定造血細胞移植認定医

子ども、環境双方への働きかけを重視

ハイリスク、ポピュレーションアプローチの両立を目指す

診療内容

診療の主な対象は、発達障害、神経症性障害（不安、緊張、パニック）、精神病性障害、摂食障害ですが、本人だけでなく子どもを取り巻く家族、環境へのアプローチも等しく重要だと考えています。その上で必要に応じて薬物療法や遊戯療法、カウンセリングなどを実施し、心理社会的要因を含めた支援を小児科、精神科協働で行っています。

特徴

一生涯のうち4人に1人が何らかの精神疾患に罹患し、思春期にはすでに5人に1人が発症しているとの報告があります。しかし多くが未治療のまま支援も行われていない状況です。そこで私たちは、診療活動だけでなく「出雲市発達アセスメント会議」を通して、医療未満事例を含めたサポートも行っています。ここでは教育・福祉・保健に関わる多職種で検討し、必要な場合には医療につながりやすく、受診の必要がなくとも児童生徒に対する具体的な支援資源を提案し、児と環境のミスマッチ改善を行っています。学校によって支援員数などリソースは様々ですが、出雲市教育委員会指導主事の参加により実効性が高い、具体的な提案が可能となりました。状態が悪化し受診が必要となった際にも、多角的な事前アセスメントが行われていることで医療の有効性を高めます。このように、疾病有無にかかわらず「生きにくさ、生活のしにくさ」の改善も目指しています。

子どものこころ診療部



子どものこころ診療部スタッフ

出雲市発達アセスメント会議

学校教員とともに教育・福祉・医療・行政を含む多職種で児童生徒への支援を導入する体制

出雲市医師会、教育委員会、東部発達障害支援センター

医療や支援機関へつなぐ以外にも教育現場での対応改善
児童生徒への効果的対応を包括的に実施

初診待機短縮だけでなく迅速な支援導入

(2020.8月～)

出雲市発達アセスメント会議概要